

教 員 個 人 調 書 (記 入 例)

履 歴 書					
フリガナ	テンシ タロウ	性別	男	生年月日(年齢)	昭和 年 月 日(満 歳)
氏 名	天 使 太 郎				
国 籍	日本		現住所	札幌市東区北 条東 丁目 番地の	
月額基本給	千円				
記入しないでください					
学 歴					
年 月		事 項			
昭和	年 月	大学	学部	学科卒業	
昭和	年 月	大学	研究科	学専攻修士課程入学	
昭和	年 月	大学	研究科	学専攻修士課程修了(学修士)	
昭和	年 月	大学	研究科	学専攻博士課程入学	
昭和	年 月	大学	研究科	学専攻博士課程単位取得満期退学	
昭和	年 月	学博士(第 号)の学位を授与(大学)			
職 歴					
年 月		事 項			
昭和	年 月	大学	学部助手採用		
昭和	年 月	大学	学部助教授昇任(学担当)		
昭和	年 月	大学	学部教授昇任(学担当)		
昭和	年 月	大学設置審議会において、 大学大学院 学研究科 専攻博士課程専任教授 (学、 学特論、 学演習担当)と合判定される。			
昭和	年 月	大学大学院	学研究科担当(学、 学特論担当)(~昭和 年 月)		
平成	年 月	大学教授	学部配置換(学、 学、 学演習、 学実験担当) (~現在に至る)		
平成	年 月	大学大学院	学研究科担当(学特論担当)(~現在に至る)		
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等					
現在所属している学会		日本 学会、日本 学会、 学会			
年 月		事 項			
昭和	年 月	日本	学会正会員(~現在に至る)		
昭和	年 月	文部科学省	審議会委員(~平成 年 月)		
平成	年 月	日本	学会評議員(~現在に至る)		
賞 罰					
年 月		事 項			
昭和	年 月	日本	学会賞受賞		

現在の職務の状況			
勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
大学	教授	学部 学科	××概論、 特別演習、 特別講義
開設後の職務の状況			
勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
大学	兼任	教養科目(全学共通)	論

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏名

印

印鑑証明書
と同一の印

教育研究業績書		
		平成 年 月 日 氏名 印
研究分野	研究内容のキーワード	
看護学、生活科学 というように、 学問系を3つ以内で記入してく ださい。	臨床看護学、基礎看護学、生活科学一般、食生活学 等、キーワードを5つ以内 で記入してください。	
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概 要
1 教育方法の実践例	平成 年 月 日	・優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用 した授業方法、学生の授業外における学習促進のための 取り組み、講義内容のweb上での公開等を記載するこ と。科目毎に記載してください。
2 作成した教科書、教材		・作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している 著書、教材等の概要 200 字程度を記載すること。(後の 「著書、学術論文」との重複も可。その場合、「著者、学術 論文」の欄に「(再掲)」と表示)
(1) 論	平成 年 月	p5 の記載の仕方を参照してください。
3 教育上の能力に関する大学 等の評価		・各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い 評価を受けた事実(その事由と評価内容)。 ・採用決定の際等における教育上の能力に関する評価。 ・学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめた もの。 ・学外の評価機関等が行った評価。 ・上記以外で、学長、学部長、諸機関等が行った評価(客観 性を持ったものについて記載)等を記載すること。
(1) 自己点検、自己評価報告書		(例) (1) 大学の自己点検、自己評価報告書において以 下のとおり報告した。 演習 受講生 人に対し授業評価を行い、 という回答が %、 という回答が %…………… 指導論 上記 と同様
(2) 委員会の評価		(2) 大学の授業改善委員会において、以下のとおり 評価を受けた。 授業改善委員が 演習の授業を見学し、評価を 行った結果…………… ……………の評価となった。 上記 と同様 上記 と同様 最後に全体を通じて…………… ……………の評価となった。

印鑑証明書
と同一の印

事 項	年 月 日	概 要
4 実務の経験を有する者についての特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ・大学から受け入れた実習生に対する指導歴を受け入れた順にどこの大学を、どの期間で、何名受け入れたか。また、どのような指導を行ったかを簡潔に記載してください。(看護・福祉実習、企業実習等) ・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要(いつ、どこで、対象者はだれで、何名の受講生で、どのような内容の講義等を行ったかを簡潔に記載してください。) ・その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載すること。(いつ、どこで、対象者はだれで、何名の受講生で、どのような内容の講義等を行ったか、または、どの位の期間、どこか機関の助成を受け、どこに、何の留学・調査研究目的で行ったかを簡潔に記載してください。)
5 その他		<ul style="list-style-type: none"> ・大学教育改善に関する団体等での活動の概要 ・教育実績に対する受賞歴等を記載すること。

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1 資格、免許	取得年月を記入してください 平成 年 月 平成 年 月	資格、免許(教職免許を含む)の種類・発行号数を記入してください。 (例)看護師免許(第 号) 管理栄養士登録(第 号)
2 特許等		
3 実務家教員についての特記事項		職歴欄に記入した事項を中心に、担当する授業科目に対応した下記の事項について記入すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・従事した期間 ・職務の内容(どのような職務について、どのような役割を果たしたか) ・成果、結果 ・症例研究会での発表等の活動
4 その他 (例) (1) 講演会	平成 年 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会、研修会、講師(大学の公開講座を含む)等の内容を50字程度で記載すること。対象者はだれなのか、参加者数は何人だったのか、どこの場所で行ったのかを同時に記載してください。 ……をテーマに 市教育会館において、一般市民 名を対象に次の内容で講演を行った。 ……………

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1. 概論	共 or 単	平成 年 月 古い順から記載する	出版	著書の内容を記載する(200字程度) pp110～pp150 編者、分担執筆者 、×××× 筆頭論文である場合はその旨を明記する。 再掲
(作成した教科書で記載をした場合)				
2. 論	共 or 単	平成 年 月	出版	
別紙(注)をよく読んでください。				
(学術論文) 紀要、学会誌等で発表された論文を記載してください。	(著書)と同様の記載方法です。			
別紙(注)をよく読んでください。				
(その他) 学会での発表・報告、発表・報告の抄録集、翻訳等の小見出しをつけて記載してください。	(著書)と同様の記載方法です。			
別紙(注)をよく読んでください。				

(注)

1	この書類は、担当授業科目等に関連する教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び主要な著書、学術論文等（発行又は発表が予定されているものを含む）について作成すること。
2	「教育上の能力に関する事項」の「5 その他」欄には、1 から 4 に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
3	「職務上の実績に関する事項」の「4 その他」欄には、1 から 3 に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
4	「著書、学術論文等の名称」の欄には、著書、学術論文及びその他の順に、適切に区分し、年月日順（過去現在）に記入し、区分ごとに番号を付し記入すること。特に複数のレフェリーのある論文は、その旨を明記すること。
	著書等は過去5年程度のものを中心に、主要なものを記入すること。（実務家教員については、この限りではない。）
5	「概要」の欄には、「教育上の能力に関する事項」、「職務上の実績に関する事項」及び著書、学術論文等ごとに少なくとも200字程度で概要を具体的に記入すること。
	ただし、専門大学院に係る設置認可申請にあたっては、「職務上の実績に関する事項」として、本人の当該専門分野に関する実務の経験等について近年の当該分野の実務に関する状況に通じていることなども含め200字にこだわらず、詳細に記入すること。
	著書、学術論文等が共著の場合は、本人の担当部分（概要及び記載頁（pp ~pp ））を明記し、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順（例：編者、分担執筆、）に記入すること。
	本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記すること。また、筆頭論文である場合は、その旨明記すること。
6	一冊の本を複数で執筆した場合は、当該部分は単著であっても、共著として記入すること。
7	学位論文については、その旨を明確に記入すること。
8	発表、学会誌等はその名称の他巻、号等まで明記すること。